



【校訓】
知性を磨き 心身を鍛え 夢を未来につなげ

【学校教育目標】
自他の良さを認め、進んで社会に貢献しようとする生徒の育成

【めざす教師像】
 ○人権感覚に優れ、生徒に寄り添うことができる教師
 ○課題を把握し、わかる授業実践に努める教師
 ○他の職員や家庭・地域と連携し、信頼される教師

【めざす生徒像】
 ○自分の良さに気づき、伸ばそうとする生徒（自己有用感）
 ○他人の良さを認め、尊重する生徒（人権感覚）
 ○周囲の課題に気づき、対策を考え、進んで実行する生徒（主体性・社会貢献）

【めざす学校像】
生徒（保護者）・教職員が安心して教育活動を展開できる学校
～生徒・職員ともに「明日もまた来たくなる学校」へ～
【そのための理念】「よい習慣」を持った生徒・教職員に！

【重点目標・重点事項（★教職員としてのよい習慣）】

《豊かな心の育成》	《確かな学力の育成》	《健やかな心身の育成》	《特色のある学校づくり》
1 道徳教育のさらなる充実 2 支持的風土のある学級集団作り 3 いじめや差別を見逃さない人権感覚 4 特別支援教育の充実	「熊本の学び推進プラン」の具体的実践 1 カリキュラムマネジメント・社会に開かれた教育課程 2 学びの側から捉えた学習構想 3 諸調査の結果に基づく学力向上対策 4 家庭と連携した家庭学習の推進	1 学校体育・部活動の充実 2 安心・安全な学校（防災・防犯・交通安全） 3 食育の推進	1 郷土理解と資源の活用（世界文化遺産：崎津集落） 2 V・S（ボランティア・サービス活動）の推進 3 環境教育の充実（学校版 I S O ・ SDGs）

【重点的に身につけさせたい資質・能力（★生徒に身につけさせたいよい習慣）】

小・中学校9年間で身につけさせたい資質・能力

共生の心	主体的に学び続ける力	ライフスキル ★(＝生涯にわたって健やかに生きていく力)	地域の一員としての自覚
1 主体的な判断の下に 行動する力 2 寛容の心を持ち互いに認め合い、助け合い、学び合う 態度 3 道徳や人権学習で学んだことを日常生活に生かす 実践力 4 UDの精神と合理的配慮	1 主体的に学びに向かう 意欲 2 学習の課題を意識し、「なぜ？」と問える 課題発見力 3 自分の課題を把握し、自ら学びを マネジメントする力	1 豊かなスポーツライフの実現に必要な 基礎的体力 2 安全な生活を営むために必要な 知識と、危険予測能力 3 生涯にわたり健康な生活を営むために必要な 知識	1 郷土を知り、郷土を愛し、郷土に恩返しをしようとする 意欲（郷土愛） 2 自ら進んで社会に貢献しようとする 態度 3 SDGsを意識し、環境問題に配慮した行動につなげる 実践力

自分を認め、支えてくれる人がたくさんいる 授業がわかり、勉強が楽しく感じられる 健やかな生活を送ることができる 人のために役立つ喜びが味わえる

だから・・・明日もまた学校に来たくなる

学校	家庭	子ども	地域	行政
教職員	PTA		学校運営協議会 各種団体	天草市 市教育委員会

【経営の基盤】★「人権尊重の精神の涵養を図る人権教育（日常化）」「五者の連携・協働」

★小中連携における共通テーマ（校内研究）
「子供を学びの主体」とする「授業力の向上」